

事例 2
Gersbach村



Gersbach

・村の入り口のウェルカム看板

Gersbach



- ・酪農教育のために、散策路に教育用看板を設置している(牛の学習小道)
- ・グリーンツーリズムに力を入れている



Gersbach

(地元のレストラン)

- ・金賞を受賞してから村を訪問する人が増えた
- ・地元産牛肉やチーズなどを増産している。



Gersbach

- ・村全体の色調が統一され、整然としている
- ・廃屋などは住民が改築して再利用する



- ・ドイツの人は、よく農村を訪れ、散歩などをする
- ・住民が創ったオブジェが楽しい

Gersbach

Unser Dorf soll schöner werden - Unser Dorf hat Zukunft

活動の評価と特色

1 評価(金賞)

ヘディングハウゼン(Heddinghausen)村;

- ・ 人口増加を抑え、村が村らしく位置するために活動してきた。
- ・ 市民バスの運営、青少年参加の楽団などの共同活動が活発である。
- ・ 村の生活の質を高める活動が高評価。

ゲルスバッハ(Gersbach)村;

- ・ 農業振興のため、伝統牛肉をレストランなどに産直でなどを売り込む。
- ・ 農家と観光業者が一緒になって「牛の学習小道」などを整備し、グリーンツーリズムを進めている。
- ・ 地域経済力の強化が高評価。

2 運動の取り組み状況

- ・ リーダーが中心となり村人を纏め、地域の課題を探し、行政とも連携した。
- ・ 土地利用規制や村の条例などの整備や、住民への啓蒙活動をしている。
- ・ 廃屋や畜舎などを共同で改築し、再利用を図っている。

3 今後の課題

- ・ 共同活動が、村人の生活の質を高めるという認識を持つことが必要。
- ・ 定期的な活動を行うことにより共同の活動を続けるという意識を持たせるとともに、リーダーの育成。